

表紙の説明

フジTV系人気番組「笑っていいとも!」のコーナー企画「徳井青年協力隊」で、測量にチャレンジする「いいとも青年隊」



新宿 スタジオアルタ

4月から登場の新しい「いいとも青年隊」クルット&ハリーはアシスタントディレクター(AD)から選ばれたズブの素人さん。彼らにいろいろな仕事を体験させて、成長してもらおうという企画でした。

このコーナーは、お笑いコンビ「チュートリアル」の徳井さんがMCで、「お助け隊」として、タモリさん、鶴瓶さん、山口智充さん、チュートリアル福田さん、大島美幸さん、南明奈さんのレギュラーが立ち会います。

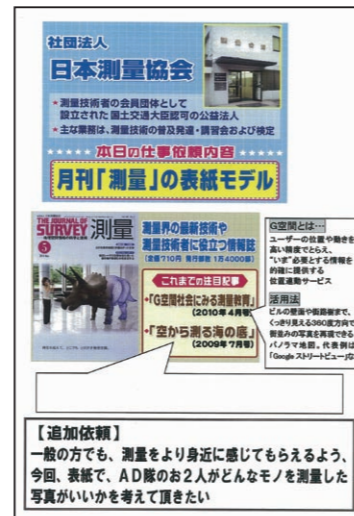
4月22日(木)は、「いいとも青年隊」に本誌の表紙

モデルを依頼、さらにその表紙で何を測ってもらうか、「お助け隊」の面々にパネルで意見を出してもらい、その案の中から、測量協会の「依頼人」が決定。後日実際に「いいとも青年隊」が現場に測量に行き、その様子を撮影したものをデザインして、「なんと月刊誌の表紙になりました」と番組で披露するという趣向です。

測量協会からの依頼人は、瀬戸島常務理事が登場しました。



生番組中のカット。左から「いいとも青年隊」のクルット&ハリー、徳井さん、当協会の瀬戸島さん



番組で紹介された測量協会を紹介するパネル

以下、番組を見逃した会員の皆さんへの現場中継的報告です。

4月22日(木) 小雨

「笑っていいとも!」本番の日。

東京・新宿駅東口にある「新宿スタジオアルタ」前に瀬戸島さんと朝9時半に集合し、ガードマンに出演者である旨を説明しエレベータで7階のスタジオに入りました。

用意された控え室に入り、待ちます。

10時から10分ハーサル。

青木AD(アシスタントディレクター)さんが、出演の瀬戸島さんやスタジオのスタッフに進行を説明。カメラ・音声・照明もここでセットを確認しているのでしょう。

パネルでは、測量協会とはどういうところか、外観の写真や、月刊「測量」の最新号表紙を紹介。「海底を測る」「G空間に

おける教育問題」など最近の記事が紹介してあります。

11時に構成作家の今井さんが打ち合わせに見えて、発言の具体的なやりとりと内容について打ち合わせ。

「この説明は少し難解ですので、他の言い回しでお願いで



番組で山口さんが出した「鶴瓶さんの顔」を測ってほしいというフリップ



スタジオアルタ屋上で、鶴瓶さんの顔を実際に測った風景



「トータルステーションで人を計測するのは初めてでしたが、安全なレーザーをつけているからできた企画です」

株式会社トプコン
ポジショニング ビジネスユニット
古口垂季さん

きますでしょうか」と、礼儀たたく丁寧な打ち合わせ。

また、しばらく待ち。

コーナーは12時48分にスタートし、カーテンが開き、瀬戸島さんが登場となる。MCの徳井さんからパネルが提示され、社団法人日本測量協会の「仕事の内容」や「設立目的」などの紹介がありました。そして、月刊「測量」の5月号表紙が紹介されます。月刊「測量」って何?!と居並ぶレギュラー陣が沸きました。

最近の記事タイトル「空から測る海の測量」とか「G空間社会における測量教育」といったタイトルに、レギュラー陣は馴染みがない言葉なので当惑。MC徳井さんが「G空間」って何ですかと質問。これに瀬戸島さんは「誰でもいつでも自分のいる位置が分かる、安全・安心の社会です」と説明。レギュラー陣は「グーグルマップの世界?!」とか「GPS機能を使っているんですね」とてんでに話題になりました。

ここから「測量を楽しく身近に感じられるよう、AD隊が表紙で測量する対象物のアイデアを出して下さい」と瀬戸島さんが依頼。これに応じてフリップが立てられる。「いつも行く美容院でつまづいている段差」(鶴瓶さん)、「父の背中」(大島さん)、「マツコ・デラックス」(チュートリアル福田さん)、「スタジ

オの入り口」(南明奈さん)。「鶴瓶さんの顔のここところ」(山口さん)、そしてタモリさんは「日本橋からの直線距離、アルタの位置・標高」という案でした。

これらの答えに、瀬戸島さんは「鶴瓶さんの顔」を採用して次回に続くことになりました。

生番組であるので、13時に本番終了

ディレクター、ADさんのねぎらいの言葉と、チュートリアル徳井さんの「時間が押していてすみません」と瀬戸島さんに挨拶したというのには、心遣いを感じました。

5月13日(木) 快晴

この日は、スタジオアルタの屋上で、番組で「青年隊」に出された依頼「鶴瓶さんの顔を測る」という作業の撮影のために、株式会社トプコンのポジショニングビジネスユニットの皆さんの応援で、実際の撮影に入りました。(上記写真)

木曜レギュラーの鶴瓶さんは、超多忙なためにこの日の番組終了後に撮影となりました。「いいとも青年隊」にはヘルメットと安全作業着を着用してもらい、実際に鶴瓶さんに座っていただき6月号の表紙撮影を行いました。

上の写真は、(株)トプコンの測量機器営業の古口さんが、「いいとも青年隊」に同社最新機器ISの操作を指導しているところです。実際に鶴瓶さんの「そり込みの長さ」と「顔の大きさ」を計測しました。個人情報のため誌面では非公表(笑)。

(取材 浦郷武夫)

6月3日(木)の番組内(12時45分ごろ)で、月刊「測量」6月号の表紙が紹介される予定